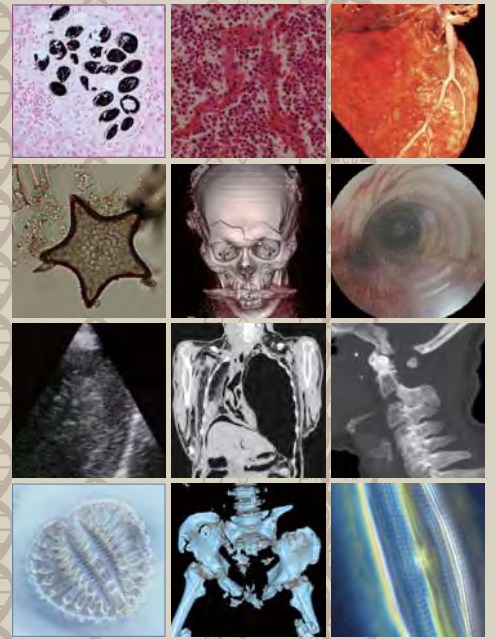


東京大学医学部・医学部附属病院  
健康と医学の博物館

第8回企画展

# 死の真相を知る医学 — 法医学 —



2015年3月20日(金)



2015年8月9日(日)

常設展 近代から現代への医学の歩み

医学部と附属病院の150年

休館日 毎週月曜日 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館

10:00 ~ 17:00 入場無料

お昼休み 12:00 ~ 13:00 最終入場 16:30

問合せ先 「健康と医学の博物館」事務室

TEL 03-5841-0813 E-mail mhm@m.u-tokyo.ac.jp

〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1 東京大学本郷キャンパス内  
医学部総合中央館(医学図書館)地下1階



健康と医学の博物館  
Museum of Health and Medicine



第8回企画展では、生きている人を対象としてきたこれまでの企画展とは一味違ったテーマを用意しました。今回取り上げるのは、「法医学」です。

刑事ドラマでは、事件で殺害されたヒトの鑑定が行われ、解剖を行うシーンがあります。そして、解剖の結果から死因やその他の証拠が積み上げられ、最後には犯人が捕まります。この時に解剖を行っているのが、法医学者です。法医学の主な仕事のひとつは、ヒトの死因を究明することです。今回は、その社会的、医学的な背景も理解していただきたいと思います。

展示では、法医学と社会の関わり合い、法医学の学問体系、そして最新の取り組みなど、可能な限り具体的な事件や事例を交えて紹介します。また、東大の法医学教室が関わってきた、歴史的な出来事も取り上げます。刑事ドラマで扱われている「法医学」の域を出た、アカデミックな「法医学」を感じていただければ幸いです。

Zone 1 死因究明の医学

Zone 2 法医学とは？

Zone 3 法医学の過去と今

Zone 4 法医学のこれから

常設展

近代から現代への医学の歩み

医学部と附属病院の150年

150余年にわたる医学部・医学部附属病院の業績・歴史の中で、特筆されるものを中心に紹介します。初期の時代にドイツ人教師によってもたらされた医学書、医療器具を展示し、人工癌などの世界的な業績を紹介します。

東京大学医学部総合中央館（医学図書館）B1F

健康と医学の博物館



医学部総合中央館（医学図書館）B1F  
健康と医学の博物館

博物館入口は、バス通り沿いです。  
医学図書館の入口とは異なります。

本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）…………… 徒歩 8 分  
本郷三丁目駅（地下鉄大江戸線）…………… 徒歩 6 分

湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）…… 徒歩 8 分  
東大前駅（地下鉄南北線）…………… 徒歩 10 分